



第2会場 ● 2F 自由研修室

■司 会／榎園 成人 鹿児島県始良市西始良校区子ども会育成会 代表理事
大河内哲子 北九州市八幡東区女性団体連絡会議 会長

分科会の進め方 10:45~10:50

1 手づくりの絵本と歌で伝えよう 10:50~11:20
～手づくり絵本に願いを込めて～

しまだ ようこ(鳥取県境港市) 境港市立上道小学校図書館職員／絵本作家・シンガーソングライター

発表者は、小学校の図書館職員、絵本作家、シンガーソングライター、そして子育て中と日々奮闘中である。その子育てや日常生活の中での気づきを“手づくり絵本”の形にして読み聞かせをし、オリジナルソングを創作してミニライブの活動なども行っている。絵本は子どもだけのものではなく、大人にも伝わるものが多いという。自作の絵本や歌を通しての活動に、子育てや子育て支援にかかわる関係者の関心が高まっている。

2 子どもの「自立」をめざして 11:25~11:55
～家庭教育力向上への新たな試み～

宇井 知隆(鹿児島県始良市) 始良市教育委員会社会教育課 課長補佐兼係長

平成25年4月、始良市では「社会全体による協働の子育て・人づくりを進め、自立する子どもの育成」を目指し、子育て基本条例を制定。家庭、学校、地域社会、事業者及び市の役割と責任を明確に示した。これに基づく市の取組として、母子手帳に引き続く教育のハウツー本「子育て手帳」の作成、コミュニティFMを用いた家庭教育ラジオ番組の放送(30分×年13回)、「家庭教育フェスティバル」の開催等、家庭、学校、地域社会及び事業者に対する啓発や支援に努めている。取組を推進するため、家庭教育推進委員会(公募委員を含め15人)及び市内連絡会議(市職員10人)を設置している。

3 地域の人材多数が結集する姿が見えてきた 12:00~12:30
～チャレンジ通学キャンプの11年～

上野 祥子(熊本県熊本市) UEKI・レクリエーション協会 会長

平成18年9月から始めたチャレンジ通学キャンプが11年続く。実行委員会とUEKI・レクリエーション協会が主催する。菱形小学校(11学級)の児童が参加する。「親元を離れて行う集団生活」を通して「自主性・協調性を高め、心豊かでたくましく生き抜く力」を養うことを目指している。宿泊場所は熊本市菱形地域コミュニティーセンターを利用している。通学キャンプ1期生がスタッフとして活躍したり、以前参加したことのある保護者や菱形小学校の元校長先生の参加を得たりと大きく深く成長しつつある。この狭い菱形地区でも地域のつながりは薄くなってきており、横の絆を強く保てるような取り組みが必要になってきている。